

各 位

会 社 名 ウェルネット株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 宮澤 一 洋
(JASDAQ・コード2428)
問 合 せ 先
役 職・氏 名 取締役管理部長 小島 敬 一
電 話 011-809-3301

子会社の異動（株式譲渡）及び特別利益の発生に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社一高たかはし（以下「一高たかはし」）の全株式を株式会社サイサン（以下「サイサン」）に譲渡（以下「本件株式譲渡」）することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。本件株式譲渡により、一高たかはし及び同社の子会社5社は当社の連結子会社ではなくなります。また、本件株式譲渡に伴い特別利益を計上する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 株式の譲渡の理由

当社と一高たかはしは、平成 21 年 6 月 1 日付で株式交換を実施し、一高たかはしは当社の完全子会社となりました。当社は、もともと一高たかはしグループにおける新規事業の企画・開発を使命として、平成 8 年に実質的に創業いたしました。以後、当社の事業拡大とともに時価総額が親子で逆転するなど資本関係に伴う問題が生じてきたことから、両社のその後の企業価値向上を見据えて、株式交換により資本関係問題の解消を行いました。当時、資本関係問題の解消法については、さまざまな角度から検討を積み重ね、一高たかはしが単独で非上場化し外部からの資本圧力を回避する方策も検討いたしましたが、資金負担面で現実的ではなく、かつ親子関係解消の手段にはなりえませんでした。その後、当社グループは、当社が展開する「IT事業」と一高たかはしを中心とした連結子会社が展開する「エネルギー事業」とが、それぞれ独立性を維持しつつ事業を推進してまいりました。エネルギー事業は、一高たかはしとその子会社5社で構成され、独立系の家庭用燃料小売事業者として、北海道・東北地区を営業基盤に事業展開してまいりました。

エネルギー事業が属するLPガス・灯油市場は、地球温暖化による暖冬化傾向、景気減退、省エネ製品の普及、他エネルギーへの転換など、需要全体が伸び悩む傾向にあります。他エネルギーや競合他社との競争はますます激しさを増し、業界再編、企業淘汰の加速が予想されます。

このような環境への対応として、規模の拡大こそが企業の生き残りの必要条件と認識せざるを得ず、株式交換後もその認識が変わりはなく、必要性はますます高まっていると言えます。川上部門である元売・卸売主導による垂直統合が進む中で、より多くの独立したマーケットシェアを握る小売勢力として水平型の統合展開を図ることにより競争力を保つことが経営戦略上不可欠であり、いち早くその戦略を実行に移すことが、一高たかはしの企業価値を高める上でも重要と考えております。

一方、IT事業の属するEC市場は世の中のIT化の進展により拡大基調を続けておりますが、今後も市場の成長期待を背景として、さまざまな業態からの参入・新規サービス実用化などが相次ぐ中、競争はますます激化し、従来の垣根を越えた提携・展開を図る動きも加速し、市場は刻々と変化していくものと予測しております。これらの市場環境の変化に対応し、当社が中長期的に継続的事業成長を達成するためには、当社が優位性を有する「決済」の付加価値向上・シナジー効果がある周辺新規事業の継続的開発が不可欠であり、これらに経営資源を集中することが経営戦略上重要と考えております。

以上のとおり、当社グループにおける両事業の経営戦略を検討した結果、両社の企業価値を高めるために、このタイミングで当社が所有する一高たかはしの全株式を譲渡することが、経営戦略上、最善と判断したものであります。

サイサンは、埼玉県を中心に関東甲信越地方など東日本エリアで積極的な事業展開を行っております。本件株式譲渡により、北日本・東日本エリアを広くカバーする強固な営業基盤をもつグループが構成されることとなり、厳しいエネルギー業界の中において、より積極的な事業展開につながるものと考えております。また、規模の拡大による効率化のほか、一高たかはしとサイサンの両社が有するノウハウや経営資源の融合により、本件株式譲渡のメリットが早期に実現していくものと考えております。

また、当社とは電子請求・電子決済サービスにおいて取引を拡充していく予定であり、当社サービスのLPガス業界でのサービス浸透においても大きな影響力を及ぼすことが期待されます。

当社は上述のとおり、成長分野であるIT事業に経営資源を集中し、中長期的な成長を図るとともに、一高たかはしから受け継いできた「新規ビジネスの創造への挑戦」というスピリットを今後も着実に継承してまいります。なお、平成21年8月14日に公表いたしました、当事業年度を初年度とする中期経営計画は、本件株式譲渡によりエネルギー事業がなくなるため、改めて見直しを行い、平成22年8月中旬を目処に公表する予定であります。

2. 異動の方法

株式譲渡契約によります。

3. 異動する子会社の概要

(1) 商号	株式会社一高たかはし	
(2) 本店所在地	札幌市白石区流通センター5丁目7番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋 雅行	
(4) 事業内容	LPガス・灯油等の燃料及び燃焼機器の小売販売	
(5) 資本金の額	4億7,643万3千円	
(6) 設立年月日	昭和35年5月2日	
(7) 大株主及び持株比率	ウェルネット株式会社 100%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社は一高たかはしの全株式を保有しており、一高たかはしは当社の連結子会社であります。一方、一高たかはしは、当社株式を保有しております。(注1)
	人的関係	当社の取締役1名が、一高たかはしの監査役を兼務しております。
	取引関係	当社は一高たかはしより、マルチペイメントサービス及びシステムの開発・運用サービスを受託しているほか、灯油等を購入しております。
	関連当事者への該当状況	一高たかはしは当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 (注2)				
	平成19年6月期	平成20年6月期	平成21年6月期	
純 資 産	2,874,724 千円	2,802,504 千円	3,945,812 千円	
総 資 産	4,919,750 千円	5,927,405 千円	8,164,661 千円	
1 株 当 たり 純 資 産	194.54 円	203.42 円	286.41 円	
売 上 高	4,873,369 千円	5,597,532 千円	4,049,176 千円	
営 業 利 益	231,667 千円	221,312 千円	291,350 千円	
経 常 利 益	255,726 千円	239,432 千円	340,271 千円	
当 期 純 利 益	516,120 千円	233,434 千円	50,223 千円	
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	34.53 円	16.39 円	3.65 円	
1 株 当 たり 配 当 金	5.50 円	5.50 円	－円	

(1) 商 号	西山油機株式会社		
(2) 本 店 所 在 地	札幌市中央区南8条西6丁目1036番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋 雅行		
(4) 事 業 内 容	L P ガス・灯油等の燃料及び燃焼機器の小売販売		
(5) 資 本 金 の 額	9,750 万円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和51年6月16日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社一高たかはし 100%		
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	当社とマルチペイメントサービスにおいて取引関係があります。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。	

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 (注3)				
	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成21年6月期
純 資 産	29,416 千円	5,750 千円	153,593 千円	129,604 千円
総 資 産	280,071 千円	176,285 千円	1,681,170 千円	1,684,375 千円
1 株 当 たり 純 資 産	653.70 円	127.78 円	445.20 円	375.67 円
売 上 高	732,752 千円	880,075 千円	1,670,053 千円	559,966 千円
営 業 利 益	11,267 千円	31,037 千円	52,960 千円	△28,669 千円
経 常 利 益	12,563 千円	29,446 千円	33,027 千円	△36,400 千円
当 期 純 利 益	7,021 千円	△23,647 千円	△2,275 千円	△24,693 千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	156.04 円	△525.51 円	△6.60 円	△71.58 円
1 株 当 たり 配 当 金	－円	－円	－円	－円

- (注) 1. 一高たかはしは、平成 22 年 5 月 23 日現在、当社株式を 8,775 株所有しております。このうち、後述 7. 特別利益の発生及び今後の見通しに記載のとおり、平成 22 年 5 月 25 日を効力発生日として、当社は 3,875 株を現物配当にて受ける予定であります。この結果、平成 22 年 5 月 25 日時点で一高たかはしは当社株式 4,900 株を所有することとなります。
2. 一高たかはし単体数値（同社子会社の数値を含まず）を記載しております。
3. 西山油機の平成 21 年 6 月期の数値は、決算期の変更により平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 6 月 30 日までの 3 ヶ月の決算を記載しております。エネルギー事業における非需要期にあたります。
4. 一高たかはしの子会社で、当社の連結子会社である株式会社ガスコープいちたか、株式会社はまなすエネルギー、株式会社ダイニ、置賜日通燃料株式会社は、重要基準に該当しないことから記載を省略しております。

4. 株式の譲渡先の概要

(1) 商号	株式会社サイサン	
(2) 本店所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1 丁目 1 1 番地 5	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 川本 武彦	
(4) 事業内容	家庭用、産業用、医療用ガスエネルギーの供給	
(5) 資本金の額	9,540 万円	
(6) 設立年月日	昭和 29 年 9 月 20 日	
(7) 純資産	18,190,824 千円	
(8) 総資産	32,885,193 千円	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社サイサングステクノ	22.0%
	サイサン従業員持株会	20.0%
	財団法人サイサン環境保全基金	15.7%
	川本宜彦	10.5%
(10) 上場会社と当該会社の関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社とマルチペイメントサービスにおいて取引関係があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

5. 譲渡株式数、譲渡価額および譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	13,776,759 株 (所有割合: 100%)
(2) 譲渡株式数	13,776,759 株 (譲渡価額: 4,300 百万円)
(3) 異動後の所有株式数	0 株 (所有割合: 0%)
(4) 譲渡価額の算定根拠	当社は、第三者算定機関に、一高たかはしの株式算定を依頼し、将来のキャッシュフローに基づく DCF 法（ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法）および類似会社比較法に基づき算出された算定結果を参考とし、サイサンと慎重に交渉を行い、その結果合意された譲渡価額により本件株式譲渡を行うことを決定いたしました。

6. 日程

取締役会決議	平成 22 年 5 月 24 日
株式譲渡契約締結	平成 22 年 5 月 24 日
引渡期日	平成 22 年 6 月 30 日 (予定)

7. 特別利益の発生及び今後の見通し

(1) 一高たかはしの保有する当社株式の取得（現物配当）並びに現金配当について

一高たかはしは平成 22 年 5 月 24 日開催の同社臨時株主総会において、平成 22 年 5 月 25 日を配当効力発生日として、当社株式 3,875 株を当社に対し現物配当すること、並びに現金 1,505 百万円を当社に対し現金配当することを決議いたしました。当該現物配当並びに現金配当は、会社法第 135 条第 3 項の規定への対応及び本件株式譲渡を前提とした当社グループ資本政策上の判断に基づくものであります。

(2) 特別利益の発生及び平成 22 年 6 月期業績見通しに与える影響について

平成 22 年 6 月期業績見通しに与える影響につきましては、単体においては、上記 (1) の配当の受領及び子会社株式売却により、約 28 億円が特別利益として計上される見込みであります。また、連結においても、子会社株式売却により特別利益が計上される見込みですが、金額につきましては精査中であるため、確定次第お知らせいたします。

以 上